

情報名: 日産 KAB アルティメイトメタルシルバー4M 塗装仕様書
(ミラノ 2K / アクロベース 4 コート仕様)

No.	行程	作業内容																												
1	塗装面の処理	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラサフ塗膜を P800 ペーパーで平滑になるように研磨し、その廻りを P1000 で研磨して、プラサフのミストを除去してください。 ・ 更にクリヤー塗装面全体を P2000 ペーパーで足付け研磨してください。 ・ 足付け研磨後、水切り乾燥してワックスオフメリットで脱脂してください。 <p>※下塗り色以外の塗色（クリヤー含む）は、原則ブロック塗装となります。</p>																												
2	ボカシ剤の塗装 (必要に応じて実施)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 塗装前に、塗装面をエアブローしながらタッククロスで軽く拭き、塗膜に付着しているゴミ・ホコリを除去してください。 ・ 予め塗装面全体に、ボカシ剤を軽く 2 回程塗装してください。 (シルバーMボカシ塗装時のアンダークリヤー塗装と同じ) 																												
3	KAB 下塗り色の塗装 (カラーベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下塗り色の調合 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th colspan="2">ミラノ 2K・M</th> <th colspan="2">アクロベース</th> </tr> <tr> <td>KAB 下塗り色</td> <td>100</td> <td>KAB 下塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>リアクター</td> <td>130</td> <td>アクリル強化剤</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>アクリルエポキシ</td> <td>60</td> </tr> </table> ①色決め塗装 <ul style="list-style-type: none"> ・ カラーベースをダメージの中心部から少しずつ塗り広げて、プラサフ部が完全に隠蔽するまで塗り重ねてください。 (隠蔽状態は、スポットヒーター等で確認してください) <p>※一度の厚塗りを避け、塗装間隔を充分取って、塗膜中の溶剤を蒸発させながら塗り重ねてください。</p> <p>※一度に厚塗りすると、ボカシ際の黒ずみが激しくなり、ボカシ際が目立ちます。</p> <p>※ボカシ際にガサツキが発生した場合は、ボカシ剤を軽く塗装し、ミストをなじませてください。</p> ・ 塗装条件 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th></th> <th>ミラノ 2K・M</th> <th>アクロベース</th> </tr> <tr> <td>スプレーガン</td> <td>パック 530-8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>吐出量</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td>0.12 MPa</td> <td></td> </tr> </table> ②ボカシ剤塗装 → 必要に応じて実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 下塗り色のボカシ際を中心に、ミストを馴染ませるように軽く 1 回塗装してください。 <p>※ボカシ剤を厚塗りすると、タレ・メタルムラ発生の原因となります。</p> ③ムラ消し塗装 <ul style="list-style-type: none"> ・ 色決め塗装時よりガン距離を 10cm 程離して、色決め塗装より一回り広く 1 ~2 回塗装してください。 <p>※ムラ消し塗装時、エア圧が高くなるとミストの馴染みが悪くなり、ガサツキが発生します。</p> <p>※ムラ消し塗装時のガンスピードは、色決め塗装時より多少ゆっくり動かしてください。</p> ④セッティングタイム 10 分以上 <ul style="list-style-type: none"> ・ ※セッティング時間が短いと、メタル戻しムラが発生したり、仕上がり外観が悪くなる場合があります。 	ミラノ 2K・M		アクロベース		KAB 下塗り色	100	KAB 下塗り色	100	リアクター	130	アクリル強化剤	5			アクリルエポキシ	60		ミラノ 2K・M	アクロベース	スプレーガン	パック 530-8		吐出量	6		エア圧	0.12 MPa	
ミラノ 2K・M		アクロベース																												
KAB 下塗り色	100	KAB 下塗り色	100																											
リアクター	130	アクリル強化剤	5																											
		アクリルエポキシ	60																											
	ミラノ 2K・M	アクロベース																												
スプレーガン	パック 530-8																													
吐出量	6																													
エア圧	0.12 MPa																													

4	クリヤー1 塗装 (通常行程)	<ul style="list-style-type: none"> ・クリヤー1 の調合 アクセル 1001、401 クリヤー又はコモクリヤーをご使用ください。 調合比等は各種クリヤーの仕様に準じる。 ・捨て吹き1回・仕上げ2回の3回仕上げで塗装してください。 <p>※クリヤー1 の塗装は、出来るだけ塗り肌を作らないように塗装することが大切です。</p> <p>シンナー希釈を若干多くして、エア圧をやや高くして塗装してください。</p>																											
5	クリヤー1 乾燥 (通常行程)	<ul style="list-style-type: none"> ・セッティング時間を10分以上取ってください。 <p>※セッティング時間が短かったり、いきなり高温で熱を加えますと、ピンホール発生の原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予備加熱 (ブース温度+10℃) × 10分 ・本加熱 60℃×30分 																											
6	クリヤー1 塗膜 の下処理	<p>① 当てゴムに P2000 ペーパーを付け、ゴミ取りと合わせてクリヤーの塗肌を落として、平滑な状態にする。</p> <p>※塗膜を研ぎ過ぎて、ベースを出さないようにご注意ください。</p> <p>② ミルカサンディングマシン 125mm (ダストバッグ付き) に、アブラロン 2000 (150mm) を付け、水研ぎして P2000 ペーパーの目消しをしてください。</p> <p>③ 更にアブラロン 4000 (150mm) に付け替え目消しをしてください。</p>																											
7	洗浄・脱脂	①水洗い、②エアブロー、③脱脂、④タッククロス																											
8	KAB 上塗り色の塗装	<ul style="list-style-type: none"> ・上塗り色の調合 <table border="1" data-bbox="670 1272 1375 1370"> <tr> <td colspan="2">ミラノ 2K・M</td> <td colspan="2">アクロベース</td> </tr> <tr> <td>KAB 上塗り色</td> <td>100</td> <td>KAB 上塗り色</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ショットリアクター</td> <td>5</td> <td>アクロベース強化剤</td> <td>5</td> </tr> </table> <p>(※シンナー、リアクター希釈不要)</p> <p>①色決め塗装</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記調合塗料を3コートパール塗装と同じ方法で、ムラを出さないように色相を確認しながら2~3回塗装してください。 <p>※一度の厚塗りを避け、塗装間隔を充分取って丁寧に塗り重ねてください。</p> <p>②ムラ消し塗装</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色決め塗装よりガン距離を5~10cm 離して、ムラを確認しながら2~3回塗装してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・塗装条件 (パッキン 530-8) <table border="1" data-bbox="619 1783 1222 1944"> <thead> <tr> <th></th> <th>色決め塗装</th> <th>ムラ消し塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>吐出量</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>エア圧</td> <td>0.1MPa</td> <td>0.1MPa</td> </tr> <tr> <td>ガン距離</td> <td>20cm</td> <td>30cm</td> </tr> <tr> <td>パターン重ね</td> <td>5/6 重ね</td> <td>5/6 重ね</td> </tr> </tbody> </table>	ミラノ 2K・M		アクロベース		KAB 上塗り色	100	KAB 上塗り色	100	ショットリアクター	5	アクロベース強化剤	5		色決め塗装	ムラ消し塗装	吐出量	5	5	エア圧	0.1MPa	0.1MPa	ガン距離	20cm	30cm	パターン重ね	5/6 重ね	5/6 重ね
ミラノ 2K・M		アクロベース																											
KAB 上塗り色	100	KAB 上塗り色	100																										
ショットリアクター	5	アクロベース強化剤	5																										
	色決め塗装	ムラ消し塗装																											
吐出量	5	5																											
エア圧	0.1MPa	0.1MPa																											
ガン距離	20cm	30cm																											
パターン重ね	5/6 重ね	5/6 重ね																											

9	乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリヤーを塗装する前に、塗膜を充分乾燥してください。 60℃×30分 ※乾燥が不十分な状態でクリヤーを塗装すると、戻しムラが発生して、粒子が粗くなり色相変化を起こすことがあります。 								
10	クリヤー塗装 (耐擦傷性クリヤー)	<ul style="list-style-type: none"> ・ クリヤーの調合 <table border="1" data-bbox="625 533 1131 672"> <tr> <td colspan="2">ミラノ 2K スピカクリヤー-2</td> </tr> <tr> <td>スピカクリヤー-2</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>ミラノ 2K ハードナー</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>上塗りウレタンシンナー</td> <td>30-50%</td> </tr> </table> ・ 薄いフィルムになるように捨て吹きを行い、指触乾燥まで乾かせてください。 ・ 塗装間隔を充分取りながら2~3回塗り重ねてください。 ※ 最終コートのクリヤーは、耐擦傷性クリヤーが指定となっていますので、スピカクリヤー-2をご使用ください。 	ミラノ 2K スピカクリヤー-2		スピカクリヤー-2	100	ミラノ 2K ハードナー	50	上塗りウレタンシンナー	30-50%
ミラノ 2K スピカクリヤー-2										
スピカクリヤー-2	100									
ミラノ 2K ハードナー	50									
上塗りウレタンシンナー	30-50%									
11	乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ・ セッティング 10分以上 ・ 予備乾燥 (ブース温度+10℃) × 10分 ・ 強制乾燥 <ul style="list-style-type: none"> 60℃×60分以上 70℃×55分以上 80℃×45分以上 								
12	ポリッシング	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ・ブツ・タレ等は P2000 ペーパー又は砥石で除去してください。 ・ ダブルアクションサンダーにアブラロン 4000(150mm)を付け、ペーパー傷を消してください。 ・ ポリッシャーにウールバフを取り付け、ポーラーシャイン T10 を付けて、ペーパー傷を取り除いて下さい。 ・ ポリッシャーにスポンジバフを取り付け、ポーラーシャイン VF5 を付けて磨き、塗膜のツヤを復元させてください。 								